

平成25年3月

漁船海難隻数 (速報値)	
衝突	5
乗揚	0
転覆	0
浸水	0
推進器障害	2
舵障害	0
機関故障	0
火災	2
爆発	0
行方不明	0
運航障害	0
安全障害	0
その他	3

合計12隻	
県別 (内訳)	
山口県	1
福岡県	2
佐賀県	0
長崎県	7
大分県	2

漁船人身事故者数	
負傷	3
病気	3
海中転落	2
その他	1
合計9名	

※この内、死亡者3名

県別の表は、各県に所在する海上保安部署において取り扱った海難の合計数を示しています。 ※数値は速報値です。

★衝突海難多発注意報！

3月の漁船海難12隻のうち衝突海難が5隻と最多！衝突海難の事例1と事例2を教訓に「海難事例から学ぼう！」

◆航行中に漁具の手入れや漁獲物の仕分けを行って、見張りがおろそかになっていませんか？それはダメ！常時、的確な見張りを行いましょう！

◆「相手船が避けてくれるだろう」と思わず、「早めに」「自分から」衝突を避ける動作をとしましょう！



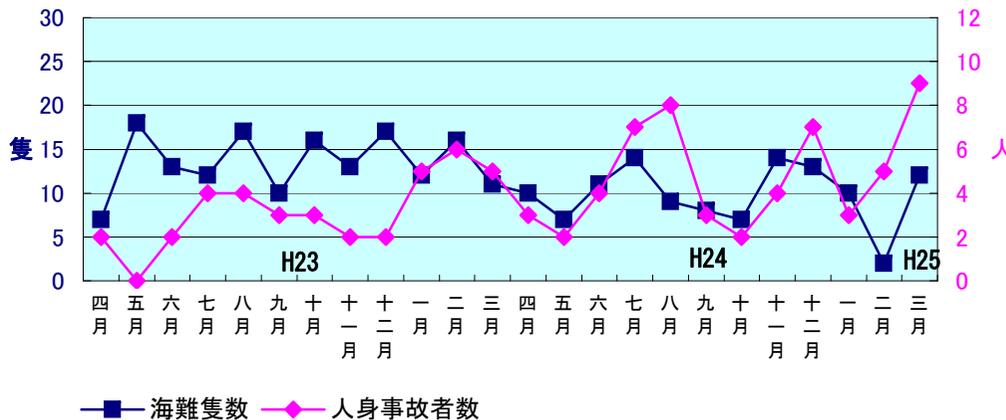
【衝突海難事例1】

漁船A丸は操業を終えて、自動操舵にて帰港中のところ、周囲の見張りを行わずに船尾甲板で漁の片付けをしていたため、接近していた相手船に気付くことなく衝突してしまいました。

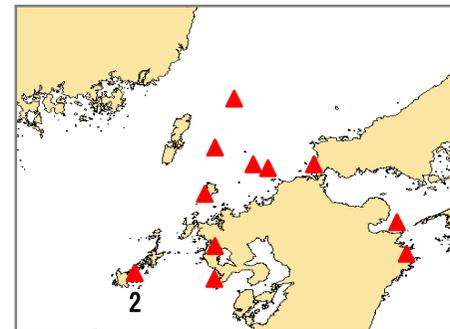
【衝突海難事例2】

漁船B丸は操業を終えて遠隔操縦にて帰港中のところ、進路前方約1海里に漁船C丸を認めましたが、その後の十分な見張りを行うことなく航行していました。一方、漁船C丸は錨泊して後部甲板上で周囲の見張りを十分に行うことなく操業の準備をしていたところ、近づいてくる漁船B丸を衝突の20秒前に認め、大声を出して注意喚起を行いました。衝突を避けるための動作を行わなかったことから、B丸とC丸は衝突してしまいました。

漁船海難発生隻数及び漁船における人身事故者数の推移



平成25年3月
漁船海難発生地点



第七管区海上保安本部

平成二十五年三月分

漁船海難月報 (速報)